

三重県

三重県立名張西高等学校

坂本 晶先生



高3

▶ アクティブ・リーディング Basic

英語の理解が深められるアウトプット活動に適した題材が満載

音読に適し、なおかつ、ディベートやプレゼンテーションなどのアウトプット活動を行うのにふさわしいテーマや内容を扱っている教材を探していたところ、難解な英文が少なく、社会問題が多く取り上げられている『アクティブ・リーディング Basic』が、その目的に合ったものだと感じて採用しました。実際に使ってみると、どの題材も興味深く、生徒に社会問題へ目を向けさせることができる内容を持った教材であることが分かりました。

教材の活用方法ですが、各レッスンの最初に、重要語句をリピートして2分程度で覚え、ペアで「日→英」チェックをします。リスニングで大まかに内容を捉えた後は、日本語訳を見ながら英文を読みます。音読や通訳練習などを経て、空所補充のプリントを使って定着のための活動を行います。また、Lesson 1 ではTeacher's Manualに載っているイラストを使って英文をリプロダクション、Lesson 2・3ではディベート、Lesson 8・9ではインタビュー・ショー創作などのアウトプット活動も行っています。

これらの活動の中で、英文の理解や定着を促すことはもちろん、レッスンごとに提示したテーマについて調べて学習をさせることで、生徒たちはさまざまな社会問題について考えるようになってきました。それが刺激になり、英文の内容を深く理解することにもつながっているように思います。

① 採用した理由

ディベートや
プレゼンテーションに
適した題材が多いため



① テスト実施方法

テストは実施せず。
暗唱、ディベート、プレゼンテーションな
どのアウトプット活動とテストを随時。



2014年12月現在